

自転車の利用マナーを守りましょう

くわしくは 生活安全課 交通対策係 ☎(21)5151

ヘルメットをかぶりましょう

自転車乗車中の死亡事故のうち、頭部が致命傷となったのは、6割以上もあり、ヘルメット非着用の場合、着用時に比べて3.3倍も致死率が高くなっています。

また、夕暮れ時は早めにライトを点灯し、自分の存在を知らせるなど、マナーを守り安全に自転車を利用しましょう。



ヘルメット着用時の注意

- ▲ ヘルメットはあごひもをきちんと締め、正しく着用しましょう
- ▲ 転倒時に外れる可能性もあるので、自分の頭のサイズに合ったものを選びましょう
- ▲ 強い衝撃を受けたヘルメットは、本来の性能を十分に発揮できない恐れがあるので、そのまま使うのは避けましょう

入っていますか？ 自転車の保険

自転車は、誰でも乗ることができ、便利で手軽な乗り物です。一方で、自転車が加害者となる事故が増えて、社会問題化していることから、裁判で高額賠償の判決が出る傾向にあります。

平成25年、神戸地裁は、歩行者をはね重傷を負わせた当時11歳の男子小学生に、約9,500万円の賠償を命じました。事故に遭った場合の被害者救済と、加害者となった場合の経済的負担を減らすために、自転車事故による損害賠償を補償する保険に加入しましょう。

保険加入のチェック をしてみよう

自転車事故による損害賠償責任を補償する保険は、自転車利用者向けの賠償責任保険以外にも、自動車の任意保険、火災保険、傷害保険、共済、会社などの団体保険やTSマークに付帯する保険などがあります。

また、家族のうち1人が加入していれば、同居の家族も補償の対象となる場合もあります。ご自身やご家族の加入状況について確認してみましょう。

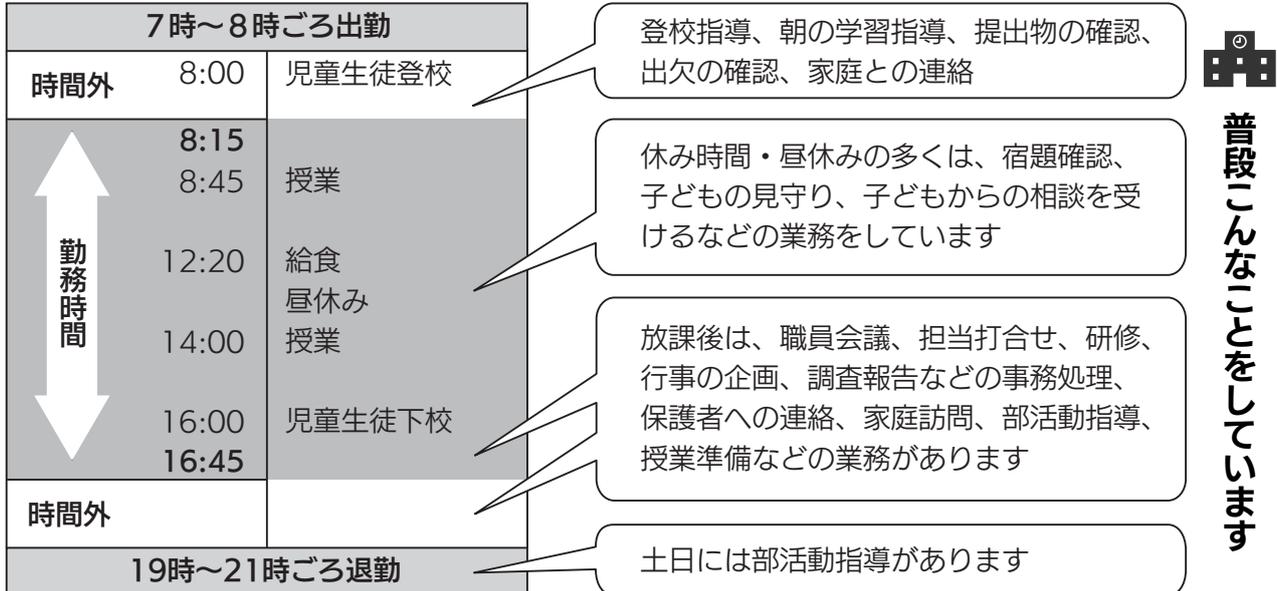
保険加入状況	チェックポイント
自転車保険(賠償責任保険)に加入している	補償内容や有効期限が切れていないか確認しましょう
自動車の任意保険、火災保険、傷害保険に加入している	「個人賠償特約」で自転車事故を補償の対象とした、個人賠償責任保険に加入しているか確認しましょう ※個人賠償特約の名称は保険会社により異なります
自転車にTSマークが貼ってある	TSマーク付帯保険の有効期間は点検日から1年間です。点検日を確認しましょう
各種共済、団体保険、その他の保険	ご加入の保険会社などにご確認ください

学校における働き方の見直しについて

「子どもの教育の質の維持・向上」のため、市教育委員会では学校教員の働き方の見直しを進めています。

くわしくは 学校教育課 教育指導係 ☎21-5181

日光市の教員の勤務の例



教員への調査の結果、市の教員の8割が平日2時間以上の残業と、休日出勤をしています。残業代は固定制度で、平日のみ、1日当たり数百円が支給されています。

教員の声

じっくり教材の準備をして、子どものためにもっとよい授業をしたいです

子育て中なので、仕事は家に持ち帰り、夜中に仕事をしています

授業後、「もっと準備の時間があればこんなこともしてあげられた」と思うことがあります

朝から子どもの対応と授業で、トイレに行く暇もありません

もっとゆっくり子どもの悩みや話を聞いてあげたいです

下校後、バス停や駅までの付き添いをするとなりの勤務時間はわずかです



このように睡眠不足や疲労がたまっただけでは、児童生徒への教育に悪影響を及ぼしかねません。そのため、市は教員が心身ともに健康で本来の業務に十分関わることで、授業をはじめとする教育活動の質を高め、子どもにとってよりよい学びができる環境づくりを目指し、学校での働き方の見直しを進めています。

具体的には、「日光市学校における働き方改革基本方針」を策定し、4月から実施します。市教育委員会と学校は、この方針に基づいて改善の見直しを進めていきます。

各学校から、教職員の働き方の見直しについてご相談やご理解、ご協力をお願いすることが今後あることと思いますので、よろしくお願いいたします。